



Takanori Maeda

新監督：前田高孝

元 清水エスパルス、アルビレックス新潟所属
前 関西学院大学体育会サッカー部ヘッドコーチ

■近江高校サッカー部監督就任にあたって

大学・プロへと飛躍する 強さと個性ある高校生を、ここ近江から

滋賀出身Ｊリーガーとして現役を引退後、指導者への道を歩み出した私は、2012 年から関西学院大学のヘッドコーチとなりました。その活動の中で気づいたのが、大学、そしてプロの世界で活躍している滋賀県出身選手がとても少ない、ということ。滋賀のサッカー関係者に話を聞いたところ、滋賀県は中学生年代のレベルでは、関西の中でも引けをとっていないといいます。それなのに上に行ける選手が減っている原因は、高校サッカーでの伸びしろが少ないこと、行く高校が限定されており、多彩な個性ある選手が育たないことにあるのでは、と考えるようになりました。私のふるさと・滋賀県に、もっとサッカーの強い高校をつくりたい。大学、そしてプロで活躍できる選手を育てたい。私はそんな想いで、関西学院大学サッカー部のヘッドコーチを辞し、近江高校へ赴任しました。共に滋賀の高校サッカーに新たな風を吹き込む、挑戦心あるサッカー少年との出会いに期待しています。

滋賀県長浜市出身。草津東高校で全国高校サッカー選手権大会出場、全国総合体育大会出場、少年国体全国ベスト8。高校卒業後、清水エスパルスに入団。その後、アルビレックス新潟シンガポール、ドイツリーグでプレー。23 歳で帰国し、関西学院大学人間福祉学部に入学。在学中に、ホームレス日本代表チームのコーチ、タイの孤児院にサッカー場建設などのチャリティー活動を行う。4 年次に関西学院大学体育会サッカー部のヘッドコーチに就任し、関西中堅のチームを全国常連校までに強化。関西学生サッカー選手権大会優勝、総理大臣杯全国ベスト4、全日本大学サッカー選手権大会準優勝を成し遂げる。また、自身のサッカースクール「前田塾」を開講し、延べ200 人の小学生にサッカーを指導。2015 年4 月より滋賀県の私立近江高校に保健体育教員・サッカー部監督として赴任し、滋賀初の元Ｊリーガー教員となる。

■新指導体制

臨時コーチ・酒井悠基
元アルビレックス新潟

臨時コーチ・吉澤正悟
元アルビレックス新潟、ＦＣ岐阜

海外アドバイザー・近江孝行
ドイツ、ニュージーランド、オーストラリア、インドの
プロ、アマチュアのリーグでプレー

■新指導方針

**サッカーを通じ、自らの
将来を逞しく切り拓く
力を持った選手育成を！**

■新生・近江高校サッカー部の魅力

- ①意欲ある選手には、1 年次から積極的に
公式戦出場のチャンス
- ②屋内トレーニングルーム完備など
充実した環境
- ③大学・プロ・海外との太いパイプで
将来を見据えた選手育成

第1 種年代（大学・プロ）で活躍できる選手には、自分の人生を自らプランニングし、実行できる力が求められます。そのため、新生近江高校サッカー部の生徒たちには、サッカーを通じて自分の人生を切り開き、社会でサバイバルできる人材になってほしいと考えています。高校でのトライ＆エラー（試行錯誤）を、自らのキャリア教育や人間力向上教育の糧とし、大きく成長する逞しさをもった人材を育むことを重視しています。



8 月 23 日（日）9：30 ～ 12：00
オープンキャンパスにて体験入部受付！
現在、参加者を募集しています

連絡先：広報部（0749）24-5586